



事業所通信No.200

特定非営利活動法人はちくりす
 東京都目黒区鷹番3-14-9
 Tel : 03-3793-3012
 Fax : 03-5856-6700
 E-mail : office@8curious.or.jp
<https://www.facebook.com/8curious>
 編集担当：真野幸子

毎年4月2日は国連の定めた

世界自閉症啓発デー



この通信を読んでいる方は既に自閉症の方と知り合いだったり関わりがある方が多いかもしれません。では改めて、「自閉症」とは何でしょう？（以下、世界自閉症啓発デーの日本実行員会の公式サイトより抜粋）

『自閉症は、「常に自分の殻に閉じこもっている状態」と考えられたり、「親の育て方が冷たかったということが原因ではないか」と思われることがあります。これは正しくありません。

脳の発達の方針の違いから「他の人の気持ちや感情を理解すること」「言葉を適切に使うこと」「新しいことを学習すること」などが苦手であり、一般的な「常識」と思われることを身につけることも苦手です。このため、真面目に取り組んでも、誤解されることがあります。

なお、自閉症の人たちは、とても「純粋」で、自分の感じたままに話したり、行動したりすることがあり、感覚が過敏であったり記憶が抜群な人もいます。』

私の経験ですが、「自閉症の特徴として〇〇がある」と聞いていても、実際にその特徴に当てはまらない人もいます。それを個性と言う方もいるしそうでないと言う方もいますが、私はそんなの関係なく、みんなで楽しく暮らせたらいいなと呑気に思っております。みなさんもこれをきっかけに、身近な方に自分の仕事のことを話してみたり、自閉症と言ってもいろんな方がいるんだよということを伝えてみてはいかがでしょうか？

毎年4/2は 国連の定めた 世界自閉症啓発デー
 発達障害啓発週間 4月2日～8日
 みんなたいせつ
 こせい とくせい たようせい
 SESAME STREET
 日本各地で啓発イベントが行われます。詳しくは公式サイトへ
 世界自閉症啓発デー 日本実行委員会公式サイト
 http://www.worldautismawarenessday.jp/

○世界自閉症啓発デー ONLINE 2023
 -みんなたいせつ こせい とくせい たようせい-
 動画配信の開始日：2023年4月2日(日) (予定)

○東京タワーブルーライトアップ・啓発イベント
 2023年4月2日(日)



月例会のお知らせ

(男性) 日時：4月14日(金)
 10:00～12:00
 (女性) 日時：4月13日(木)
 10:00～12:00

場所：事務所or ZOOM

テーマ：情報共有

交通料金等について

知的障害・発達障害・ダウン症・てんかんの ある方のための総合保険 のご紹介

入っていると安心な保険。世の中にはたくさんの保険がありますが、障害のある方だと選択肢の数が限られてしまうのではないのでしょうか？そんなとき教えてもらった、ぜんち共済株式会社さん。早速、パンフレットを取り寄せてみました。

開いてみるとそこには可愛いぜん太くんが。まず最後まで読んでみて思ったことは、字が大きく、字と字の間もぎゅっとしてないのでとても読みやすい！そして様々な支払事例も載っているため、非常に分かりやすい！保険会社さんのパンフレットを最後まで読み切ったのはこれが初めてです。支払事例も「施設送迎車でパニックに陥りフロントガラスとルームミラーを破損」等たくさん載っていたので、イメージしやすいな～と思いました。

また障害のある方の権利擁護に詳しい5人の顧問弁護士さんが、他人からのトラブルに巻き込まれたときは、相談だけでなく、解決までしっかりサポートしてくれるそうです。

上記は「ぜんちのあんしん保険」という商品ですが、他にも「こども傷害保険」というものもあります。また前号でご紹介したミライロIDに登録されている方が対象の「ミライロ保険〈がん保険〉」も。

気になった方はHPやパンフレットを見たり、また無料オンラインセミナーに参加してみてくださいね。



目の見えない乳幼児の育児書、決定版

こんにちは。はちくりうすの利用者（先天緑内障・弱視、知的の息子）の母、上村雅代と申します。職員・ヘルパーの皆様、いつも大変お世話になっております。

私は小さな出版社を経営しているのですが、この度、『目の見えない乳幼児の発達と育児』英智舎（香川スミ子、岡田節子、神尾裕治、三科聡子著）を発刊いたしました。本書は東京都心身障害者福祉センターで42年前に刊行された書籍を、当時の執筆者や研究者を中心とした視覚障害教育に関わる実践者たちが検討を重ね、新たな研究成果を盛り込んで大幅に改編したものです。親御さんはもちろん、保育所・幼稚園、療育センター、心理関係者、保健師、医療関係者など、関わる全ての方、必読の書となっております。

今回この紙面をお借りしましたのは、本書の刊行を、今まさに全盲や光覚程度の視力の乳幼児を育てていらっしゃる親御さん、その支援に関わっている方々へ届けたいからです。

同行支援で目の見えない方に関わっているヘルパーさん。我が家と同じように、はちくりうすのお世話になっている利用者・ご家族のみなさん。みなさんのお知り合いに、「目の見えないお子さん」はいませんか？

42年ぶりの新刊が、今まさに本書を必要とする方の手に届くよう、思い当たる方がいらしたら是非、本書の存在をお知らせして差し上げてください。

見えない子どもを育てることに勇気が持て、未来に希望が持てる一冊となっております。

『目の見えない乳幼児の
発達と育児』
～家族と支える人のために～



ISBN: 9784434312809
A5判上製p446 3800円（税別）
2023年3月10日発売

編集後記

WBC・開花宣言など盛り上がる話題がたくさん今日この頃です。私は先日某上司にBSでやっていた大好きなアーティストのライブを録画してもらいました（その節はありがとうございました！）。最初のうちは冷静に見ていた私ですが、お酒も飲んでいないのに最後は1人大盛り上がり。私の部屋はさながらライブ会場と化していました。みなさんは最近心熱くなったものはありますか？あ！最後になっちゃいましたが、今号で200号です！おめでたーい！これからもよろしくお願ひ致します！